

R6 地域こん談会まとめ

| 案件番号 | 自治会名 | こん談案件 | 回答内容 | 回答者 | 取組状況 | 取組状況の説明事項 |
|------------|--------|---|--|-------------------|------|----------------------------|
| 1-1 1-2 | 千歳町自治会 | <p>【府道亀岡園部線の延伸について】</p> <p>府道亀岡園部線の未整備区間(小口区から平の沢池まで)と整備済の集落農道が一体の道路となるよう要望しているが、先が見えない状況に地元としては不安を感じている。</p> <p>また、集落農道と接続する集落内道路との市道認定手続きが進まないことや集落農道に亀裂が入るなどの維持管理上の問題も生じている。</p> <p>当該道路については、これまでの経過があることも承知はしているが、一日も早く平の沢池までが一本の道路として開通できるよう、京都府との調整も含めてご尽力をいただきたい。</p> | <p>府道亀岡園部線は、亀岡市と南丹市を結ぶ桂川左岸地域の骨格をなす幹線道路であり、地域の振興に寄与する道路だけでなく、災害時における第二次緊急輸送道路にも指定されています。</p> <p>府道亀岡園部線の未整備区間は、千歳町小口地域の未整備区間と亀岡地区市街地の未整備区間の2区間となっており、現在、市街地未整備区間において、事業化に向けた「まちづくり基本調査」を実施しているところです。</p> <p>小口地域の未整備区間についても、千歳北工区の供用開始後、その整備の必要性が益々高まっているものと認識しており、本市としても、川東地区全体の道路ネットワークや京都府道と亀岡市道の道路ネットワークの役割分担からも、平の沢池までの延伸は不可欠であると考えています。</p> <p>沿線自治会で構成されている「亀岡園部線整備促進協議会」からも当該区間の事業計画等の具体化の促進について京都府に要望されていますので、本市としましても早期事業化に向けて京都府との協議を重ねていきたいと考えています。</p> | まちづくり推進部長 | ④要望 | 11月1日(金)に京都府への要望活動を実施しました。 |
| 1-3 | 千歳町自治会 | <p>【府道亀岡園部線の延伸について】</p> <p>府道亀岡園部線の未整備区間(小口区から平の沢池まで)と整備済の集落農道が一体の道路となるよう要望しているが、先が見えない状況に地元としては不安を感じている。</p> <p>また、集落農道と接続する集落内道路との市道認定手続きが進まないことや集落農道に亀裂が入るなどの維持管理上の問題も生じている。</p> <p>当該道路については、これまでの経過があることも承知はしているが、一日も早く平の沢池までが一本の道路として開通できるよう、京都府との調整も含めてご尽力をいただきたい。</p> | <p>当該農道につきましては、令和4年度にも農道の一部の舗装面に亀裂が生じていることを確認したことから、亀裂が降雨等で悪化しないよう、簡易的な修繕を令和5年3月に実施しており、現在は経過観察をしている状況です。</p> <p>この農道は、国営亀岡農地再編整備事業の非農用地として用地を確保され、集落農道として整備された道路であることから、現状としては農道として管理していただくこととしています。</p> <p>引き続き、府に対しては府道認定されるよう要望も含めて調整したいと考えています。</p> | 産業観光部長 | ⑥その他 | こん談会時の回答のとおりです。 |
| | 千歳町自治会 | <p>【質問等】</p> <p>府道亀岡園部線の整備が進まない限り、その周辺道路の整備も進まない。区民からも早期に整備してもらいたいという声を度々聞いている。早期に整備をお願いしたい。</p> <p>早期に整備し道路の機能が果たせるよう、市からも京都府へ要望をお願いしたい。</p> | <p>京都府には引き続き要望していきますが、なかなか進展しない状況のため、集落農道を市道認定し、その後、府道に移管する方法もあると思います。</p> <p>また、未整備区間(小口区から平の沢池まで)については、地元の皆さんが用地提供等の協力をいただければ、それを市が購入し道路整備をしていくことも考えられますが、なかなか現状としては難しいのではないかと思います。</p> <p>当初の計画にそって整備され、この川東地域を縦貫することが本来のインフラ整備であると考えますので、市としては引き続き京都府に要望していきます。</p> | 市長 (まちづくり推進部長) | ④要望 | 11月1日(金)に京都府への要望活動を実施しました。 |

R6 地域こん談会まとめ

| | | | | | | |
|---|--------|--|--|-------------------|-----|-----------------|
| | 千歳町自治会 | <p>【質問等】 市からもっとインパクトのある申し入れをしないと京都府は動かないと思っている。</p> | <p>このまま同じように要望を続けていても不透明であるため、市としても動いていかなければならないと思います。 集落農道を市道として整備することや、未整備区間(小口区から平の沢池まで)について地元から用地を提供していただけるのであれば、市が道路整備を行い、京都府に移管する方法も考えられるが、費用対効果も考慮の上、検討していきたいと思っています。</p> | 市長 (まちづくり推進部長) | ③検討 | こん談会時の回答のとおりです。 |
| | 千歳町自治会 | <p>【質問等】 稲築山の用地を当該道路のルートにすることは可能か。</p> | <p>具体的なルートを京都府からまだ聞いておりません。 なるべく法面を作らないように道を低くすることも大事かと思えますし、あまり曲がっていない道のほうが利便性がいいということもあります。地元や自治会で調整いただければ、京都府とルートについても協議をしていきたいと思っています。 市道として整備するにしても、あまりにも曲がっている道路だと、京都府は府道として認定できないということになってしまいますので、最終的には府道として完結することを目標に取り組んでいきます。</p> | 市長 (まちづくり推進部長) | ③検討 | こん談会時の回答のとおりです。 |
| 2 | 千歳町自治会 | <p>【史跡丹波国分寺跡の整備と活用について】 史跡丹波国分寺跡については、計画的に整備が進められており、また、昨年度には周辺に芝生を張っていただいた。国分寺跡は、重要な文化遺産であり、地域の宝物。地元としては、今後とも敷地の草刈り作業など文化財の維持管理に協力していきたいと考えている。文化財は、一度壊れてしまうと取り返しのつかないこととなる。今後とも、史跡丹波国分寺跡の重要な文化財を保存・継承しながら、観光資源やイベント実施などの活用も進めてはどうか。そのため、観光バスの進入路確保やトイレ・防火設備などの整備を進めてはどうか。 また、これまでに史跡地の公有地化を進めていただいているが、未買収となっている部分がある。早期に公有地化を進めていただくよう要望する。</p> | <p>史跡丹波国分寺跡の活用については、亀岡市文化財保存活用地域計画等の施策に基づきつつ、文化庁及び京都府文化財保護課と協議をおこなった上で、引き続き地元の皆さまと連携して史跡の適切な活用に取り組んでいきます。 観光バスの進入路確保やトイレ、防火設備などについては、本市としても課題事項として認識しています。一方、現行の整備事業は回廊内の環境整備に注力する内容でもって、文化庁からの許可及び補助金を受けて整備をしています。したがって、整備を進めるためには、文化庁の補助金メニューを精査しつつ、同庁及び京都府文化財保護課と綿密に協議を重ねながら、順序立てて計画的に整備を実施する必要がありますので、どうしても時間を要する案件であることと、ご承知おきいただきたく思います。 史跡丹波国分寺跡の未買収となっている土地については、今年度、土地の境界確定を行い、公有地化に向けた準備を進めてまいりたいと考えています。なるべく早期に公有地となるよう進めていきますので、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。</p> | 生涯学習部長 | ③検討 | こん談会時の回答のとおりです。 |
| | 千歳町自治会 | <p>【質問等】 公有地として残された土地を管理するため、国分区民が草刈り等を行っており大変な労力を要するため、その労力が軽くなるような手立てを考えていただきたい。 また、国の重要文化財として、また観光地として有効活用するならマスコミ等の力を借りてもっとアピールしていただきたい。</p> | <p>亀岡市文化財保存活用地域計画を策定し、保存だけでなく活用も謳っています。ただ、整備が途中ということもあり、市だけでイベントをすることは難しく、地元のご協力がなければできませんが、国の補助金メニューもあるため、一緒に考えさせていただくような場をもてればと思います。</p> | 生涯学習部長 | ③検討 | こん談会時の回答のとおりです。 |

R6 地域こん談会まとめ

| | | | | | | |
|---|--------|---|--|-------------------|----------------------------|---|
| | 千歳町自治会 | <p>【質問等】 丹波NEW風土記の里整備構想促進協議会において毎年2月頃に「まほろば・亀岡かわひがしを巡るウォークラリー」を開催しており、2年ほど前には国分寺跡もそのルートに入れ開催した。 今年度は千歳町安全安心のまちづくり推進会議のまちづくり部会において「ふるさと研究」というメニューを作り、地元文化財等の大切なものを見直そうという取り組みを考えている。 亀岡全体でそのような取り組みをしていただけるのであれば、協力していきたい。</p> | <p>プロジェクトチームを作って、地元の皆さんと一緒に国分寺の新たなにぎわいや有効活用を行うための意見交換やワークショップを企画したいと思います。文化芸術課が中心となって取り組んでいきたいと考えています。文化芸術課はかめおか霧の芸術祭を担当しており、活用する方法もあるかもしれません。 管理については、サポーターを募集することも検討していく必要があると思います。 地元国分区分や自治会にも参加いただき、千歳町のさらなる魅力を発信していきたいです。</p> | 市長 (生涯学習部長) | ③検討 | こん談会時の回答のとおりです。 |
| 3 | 千歳町自治会 | <p>【七谷川の桜並木の保全について】 今年も七谷川の桜の開花時期には、多くの来場者があった。地元としても、来場者が気持ちよく桜の花を楽しんでもらえるよう、堤防の草刈りや清掃など、大切な財産を守る活動が続けていきたいと考えている。一方、千歳橋下流の右岸側などは老木が多く、枯れ木が目立ってきている。今年も亀岡市において新しい苗木を植栽していただくとともに、枯れ木の剪定を実施していただいた。今後とも定期的な維持管理をお願いしたい。 また、全国的に昆虫クビアカツヤカミキリによる桜の枯死の被害が報道されている。なかなか厄介な昆虫のようで早期の発見が重要なよう。大切な七谷川の桜並木を守るため、専門家による調査体制を確立するなどの対応をお願いしたい。</p> | <p>亀岡市においては、市内に約57,000本の街路樹を抱え、市だけでは管理に限界があり、七谷川の桜については地元の皆様にもいろいろご協力をいただく中で、良好な状態が維持できているものであり、改めて感謝申し上げます。 1.特に七谷川右岸の桜については、昨年剪定を実施しましたが、いずれの樹木も老木となっており、状況を見ながら植え替えの実施など、適切に対応していきたいと考えております。 クビアカツヤカミキリについては、西京区と向日市の住宅街で発見されています。 2.亀岡市においても、京都府からの情報を注視するとともに、定期的な点検を行っていきたく考えています。 3.なお7月6日に、自治会の皆様で樹木を点検いただき、多くの木屑や昆虫の入った穴が見つかったと伺っています。現在、京都府に写真等を送っており、その判断を仰いでいますので、結果が次第、ご報告させていただきたいと思っております。</p> | まちづくり推進部長 | 1:③検討 2:②実施予定 3:⑥その他 | 1:③検討 植栽については検討。 2:②実施予定 点検については年度末実施予定。 3:⑥その他 クビアカツヤカミキリについては現時点において発見されておられません。 |
| | 千歳町自治会 | <p>【質問等】 7月6日の点検において、クビアカツヤカミキリはまだ分からないが、老木対策等の管理面でお力をいただきたい。</p> | <p>クビアカツヤカミキリについては、いずれは来るものとして考え、そのような虫を発見したら通報してもらうような看板を七谷川に設置させていただき、市民の皆さんの目で監視をしていくことも1つの方法だと思います。 将来的には、虫が開けた穴をファイバースコープのようなものを使い確認をしたり、薬剤を注入して対処することも必要になってくると思いますので、地元の皆さんと相談しながら対応を考えていきたいと思っております。 また来年度、市制施行70周年事業の中で、100周年、150周年に向けた新たな桜を植えていくなどの企画も考えていく必要もあり、そのような事業ができれば、地元としても新しい名所としての七谷川をより魅力的にしていく取り組みを検討いただければと思います。</p> | 市長 (まちづくり推進部長) | ③検討 | こん談会時の回答のとおりです。 |

R6 地域こん談会まとめ

| | | | | | | |
|---|--------|---|--|-------------------|------|---------------------------------------|
| | 千歳町自治会 | <p>【質問等】 七谷川右岸の河川側の法面が急傾斜であり、草刈りをするのが難しいため、草刈り等管理ができるような状態にしたい。 また、右岸側の角にレンガが積んであり、それが崩れているところが多く危険であり管理しやすいようにしていただきたい。</p> | 七谷川右岸の河川敷については、法面の草刈用の足場など、何か施工できないか、京都府とも協議していきたいと思います。 その天端の部分のレンガについても、早急に点検できるよう京都府と調整したいと思います。 | まちづくり推進部長 | ⑥その他 | 令和6年度府民協働型インフラ保全事業の2次募集にて提案いただいております。 |
| 4 | 千歳町自治会 | 府道余剰地の緑地化(ポケットパーク)について 中区にある府道亀岡園部線の道路余剰地を緑地化してはどうか。 | 現状の道路余剰地は、府道亀岡園部線の区域であり京都府管理となっておりますが、今後、市道として移管される予定のものであります。 千歳北工区を含む道路網について調整が必要ではあります。府から市への移管協議の中で、市道移管を受ける道路区域内において緑地等への変更について検討を行っていきたく考えています。 | まちづくり推進部長 | ③検討 | こん談会時の回答のとおりです。 |
| | 千歳町自治会 | | 亀岡ICを降りた交差点付近の「Welcome Kameoka City」と書いてある場所も、京都府の管理だったものを、市がライオンズクラブから寄付をもらい設置し、庭を整備しました。それを市が管理をするという前提で府から無償で借りている状況です。 千歳町のこのエリアも条件つきで借りることはできるのではないかと思います。もう1ヶ所、千山荘に入る手前の広いところも、桜を含めた七谷川の入口部分というイメージで整備ができれば良いのではないかと考えています。京都府と協議をし、市が無償で占用させていただけるのであれば、一度考えたいと思います。 | 市長 (まちづくり推進部長) | ③検討 | こん談会時の回答のとおりです。 |
| 5 | 千歳町自治会 | <p>【災害への備えについて】 今年1月に発生した能登半島地震において、避難所の開設や水や食料の供給がいかに大切であることを改めて感じさせられた。災害が発生すると区集会所や自治会館が身近な避難所として開設することになるが、大規模地震の発生となると当町は、さくら体育館や川東学園の広域避難所に避難することとなる。広域避難所がどのように開設され、避難するかなどの広域的な訓練の実施が必要と考える。 また、大規模災害に備えて、地域においても発電機やトイレ用品などの防災資機材や水・食料の備蓄が必要となる。現在亀岡市から防災資機材や水・食料の備蓄品があるが、十分とは言えず、地域としても一定量の備蓄は必要であると考えている。自治会等が購入する際の補助対象品目の拡大及び補助金額の増額を要望する。</p> | 川東地域の指定避難所については、各町の自治会館、さくら公園体育館及び川東学園体育館を「指定避難所」に指定しています。災害時には、まず各町自治会館に避難所を開設し、その後、災害規模の拡大や避難者の増加に応じて各体育館を避難所として開設します。各体育館の開設は、各町自治会・自主防災会と亀岡市との連絡・協議により開設を判断し、開設作業についても各自治会・自主防災会のご協力をいただくこととなります。 また、さくら公園体育館及び川東学園体育館は、広く川東地域全体の住民が避難される避難所となりますので、開設訓練等についても地域全体で取り組むことが有効であると考えます。今後、総合防災訓練などの機会を活用して大規模な避難所開設訓練の実施についても検討したいと考えます。 また、物資・資機材等の備蓄に関しては、今年1月の能登半島地震以降、市民の災害に対する関心は急速に高まっていると感じています。そのような中、災害備蓄についても各自治会等に十分な量を分散配備すべきとの意見もあることは承知していますが、行政のできる範囲にも限界があり、亀岡市の公的備蓄については、京都府との共同備蓄方針に基づく最大想定避難者1万9千人の防災直後1日2食分を基本としており、追加品目等についても引き続き検討していきたいと考えています。 地域による資機材や食料の備蓄に対する自主防災会への補助の拡充に関しては、現時点では現行制度の変更予定はありませんが、他の自治会等の意見も聞きながら今後研究していきます。 | 総務部長 | ⑥その他 | 当日回答したとおりです。 |

R6 地域こん談会まとめ

| | | | | | | |
|---|--------|---|--|--------------|---------------|--|
| | | | <p>地域の皆さんと今後、意見交換しながら、必要な物資、費用も含めて、増額できるように考えていきたいと思います。</p> <p>市では、川東学園にマンホールトイレを設置し、避難所としているところ。あわせて、運動公園の横に野水池という駐車場にしているところがありますが、そこを車中避難ができる場所として、マンホールトイレを設置したり、防災備蓄倉庫を置いたり、車でペットを飼っている人や障害があっても集団避難ができない人、そういう人たちが車とテントで避難をするというような場所の整備を昨年度、今年度としており、いざというときに備えるように準備をしています。一回ではできませんが少しずつ、そういう大規模災害が起きたときに、地域の皆さん住民の皆さんが少しでも安心できるような環境づくりに努めて参りますので、ご指摘をいただく中で進めて参りたいと思います。</p> <p>また、農家住宅には昔から井戸があつたりしますので、そういう井戸が使えるところを一度調査して、飲めなくてもトイレに流せる水があるとかそういうことも大事です。常時使っている井戸でしたら、くみ上げて飲めるところもあると思いますので、亀岡市全体でそういう既存の利用できる井戸の状況調査を今後しながら、いざというときには地域にそういう井戸があるということを示しながら、水を確保することができればと考えておりますので、また地元にもご協力をお願いすると思っておりますがよろしくお願いいたします。</p> | 市長 (総務部長) | ⑥その他 ②実施予定 | 前段は当日回答のとおり。 後段の井戸水の確保については、今後、井戸水の活用状況等に関する調査を今年度中に実施予定である |
| 6 | 千歳町自治会 | <p>【敬老事業の在り方について】</p> <p>町民運動会やまつりで長寿を祝う方法や、区が実施している高齢者サロン等を敬老事業補助金の対象となるようお願いしたい。 また、開催時期を通年にするようお願いしたい。</p> | <p>今年度においては、自治会の皆様の意見をお伺いし、敬老事業の開催について一部見直しを図り、補助単価の増額と開催時期については、幅広く実施いただけるよう、7月から翌年2月までを対象期間として見直したところです。</p> <p>また、自治会で開催いただく地域のお祭りや運動会等の事業の中に、敬老事業を位置づけて実施いただく経費については、補助対象とさせていただきます。全ての区が同内容の敬老事業を実施される場合も補助対象とさせていただきます。</p> <p>なお、敬老会については、各自治会において様々な意見があることも承知しています。今後も皆様と意見を交換する中で、敬老会自体の在り方を検討していきたいと考えています。</p> | 健康福祉部長 | ①実施 | こん談会時の回答のとおりです |

R6 地域こん談会まとめ

| | | | | | | |
|---|--------|---|---|--------|------|---|
| 7 | 千歳町自治会 | <p>【鳥獣害対策について】</p> <p>近年、イノシシやシカによる農作物の被害が増大している。定期的にわななどにより捕獲を行っていただいているが、根本的な解決には至っていない。</p> <p>各集落においては、山裾などに補助金を活用してワイヤーメッシュや電気柵を設置するなどの対策を講じているが、これも万全ではない。</p> <p>年々、里への進入が増えており、被害を食い止めるため、作物の栽培する時期に合わせ、道路や水路に囲まれた一定の区域を漁網など、取り外しが容易なものを張り侵入を防いでいる。個々の実態に合わせた補助金交付など支援をお願いしたい。</p> <p>また、近年、生活圏へのクマの出没がある。地元としても電柵の設置、柿の実の早めの取り入れ、ゴミや食料の放置禁止などを呼びかけている。人への被害も懸念されるので京都府とも連携した対策をお願いしたい。</p> | <p>国の交付金を活用した侵入防止柵の設置支援や猟友会への捕獲・駆除業務委託を通して、山から集落への有害鳥獣の侵入・定着を防ぐとともに、駆除活動を強化しています。昨年度は、年間を通して793頭のシカ、イノシシを駆除しており、例年の500頭前後と比較すると1.6倍の駆除実績を上げましたが、さらなる農作物被害の減少に向けて取組を継続していきたいと考えております。</p> <p>令和3年に豚熱の影響でイノシシの個体数が減少していましたが、昨年からイノシシの個体数が回復し、農作物被害が増加傾向にあります。そのような状況の中で、現状の取組だけで鳥獣被害対策を進めていくことには限界があり、ICTを活用した新たな取組を進めています。</p> <p>本市協議会が保有する2機の高性能ハンティングドローンを用いて、搭載されているスピーカーにより上空から大音量で猟犬の鳴き声を流し、シカやイノシシを追い払うことが可能です。また、高い周波数の音と光を発する最新型の撃退器を購入し集落への貸与も実施していますので、柵で囲めないような道路や集落への入口付近など効果的な場所に設置、活用いただければと考えております。</p> <p>クマの出没については、全国的に目撃と被害が増加しており、人里への出没や人的被害も多く発生しており、本市においても、秋になると柿の木付近での目撃情報や爪痕や糞といった痕跡情報も多く寄せられることから、クマの情報が寄せられた際には、京都府と連携して現場確認を実施し、必要に応じて、府保有のクマ用の捕獲檻を活用するなど、クマの捕獲に取り組んでいきます。</p> | 産業観光部長 | ①実施 | こん談会時の回答のとおりです。 |
| | | <p>【質問等】</p> <p>最近、猿が来て困っている。鳥獣対策に該当するか。</p> | <p>特に保津町や篠町山本地区の方に猿が出ていると聞いており、猿の撃退については花火などで追い払っていますが、これも慣れてくると逃げなくなります。他市町の事例などを聞きながら対応しており、先ほどの撃退器が使えないかなど検討している状況です。</p> <p>特に被害が酷いようでしたら、撃退器の貸し出しをしますのでご検討ください。</p> <p>猿は、人的被害も怖いですし、猟友会にもお願いしていますが、猿を駆除できるのは年間にほんの数頭ですので、地域住民と連携しながら対策を検討していきたいと思っております。</p> | 産業観光部長 | ①実施 | <p>こん談会時の回答のとおりです。</p> <p>2月26日に煙火講習会を開催し、千歳町では9名の方に資格取得いただいたところです。</p> |
| | | <p>【質問等】</p> <p>大きな音が出る装置を使うには免許があると聞いているが、住民に周知して取得を促してはどうか。</p> | 免許の関係は、再度確認させていただき、周知を検討したいと思います。 | 産業観光部長 | ⑥その他 | 免許は不要ですが、大きな音が出るため作動時間の配慮が必要となります。 |

R6 地域こん談会まとめ

| | | | | | |
|------------------------|---|---|---------------------------|------|----------------|
| その 他 意 見 等 | <p>過去に市長から七谷川で釣り堀をしたらどうかとの話があったが、今はどうお考えか。 保津川漁協が有料にしていると思うが問題はないか。</p> | <p>千山荘の下に堰がありますが、その上を見ると堰や淵があるので、そこに行けばいいのではないかと考えています。もしそういうことをするのであれば、保津川漁協と一度話をして、何か連携して釣り堀的な体験ができるなど、夏場にはあそこで泳いでる人もいますので、そういうこともできるのではと考えています。 そして、子どもが釣るのは、次の世代を育てないといけませんので基本的に無料です。専門の人(川師)など大人が釣る際には有料にしています。 また、野外活動センターの前のところに水たまりができますので、そこでも釣りなどが出来ると思っています。野外センターの魅力を高めるために、川を活用したアクティビティができればいいのではないかと思います。 野外活動センターの活動として使いたいという話であれば、利用者から料金をいただいで、アマゴやマスを放して、整備をして、釣ったあとバーベキューをして食べてもらうといったことになれば、施設の魅力になると思います。 やり方はいろいろあるかと思っていますので、もし地元でそういった取り組みをしたいということであれば、漁協と話をして、何かできれば良いと思います。</p> | 市長 (まちづく り推進部 長) | ⑥その他 | こん談会時の回答のとおりです |
|------------------------|---|---|---------------------------|------|----------------|